



令和7年度 予算を可決

令和7年第1回定例会は、2月12日から3月26日までの43日間にわたって開会されました。
今定例会では、令和7年度一般会計予算及び3特別会計予算等について審議が行われ、区長提出議案は36件を可決、4件を同意、議員提出議案は4件を可決、4件を否決、報告3件を了承しました。
陳情は、4件を不採択、新たに4件を閉会中の継続審査としました。



予算特別委員会の様子

特別区税 387億8,433万円(22.7%)
特別区民税、軽自動車税、特別区たばこ税、入湯税、狭小住戸集合住宅税

地方消費税交付金 86億7,000万円(5.1%)
地方消費税の一部が区市町村に交付されるもの

特別区交付金 365億円(21.4%)
都と特別区の役割分担に応じて都区間で配分され、特別区間の行政水準の均衡を図るもの

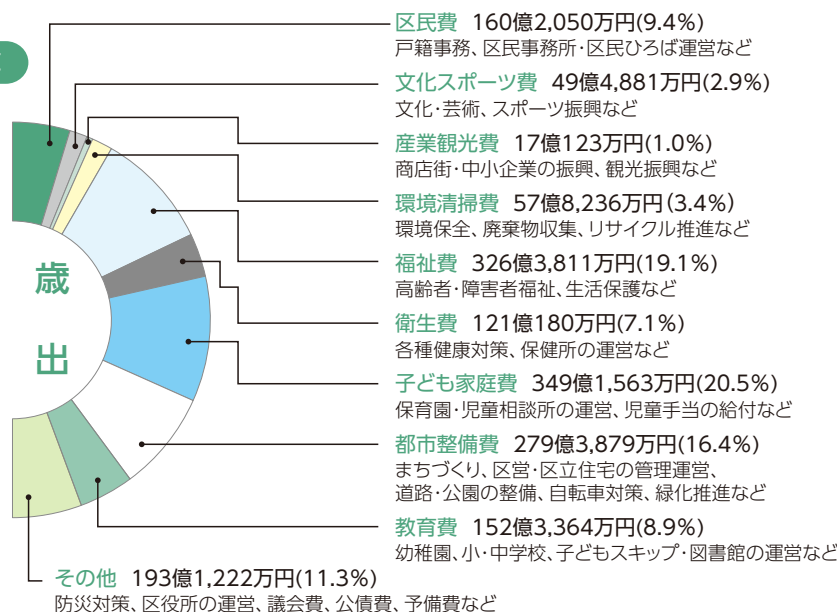
国・都支出金 522億5,400万円(30.6%)
国や都から交付を受ける負担金・補助金など

特別区債 87億1,460万円(5.1%)
施設の建設経費などを賄うために国などから借り入れる資金

その他 256億7,016万円(15.0%)
地方譲与税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、基金繰入金など

令和7年度予算

一般会計歳入
歳出予算総額
1,705億
9,308万円



※()内は、歳入・歳出予算それぞれの構成比。
数値については、単位未満を四捨五入しているため、総額と内訳の合計が一致しない場合があります。

令和6年度

請求 受理	決定内容		公開	
	内容	件数	方法	件数 枚数
2件	公開	0	閲覧 写しの交付	— —
	部分公開	1	閲覧 写しの交付	— 1 46
	非公開	1	—	— —

豊島区議会情報公開制度の実
施状況



傍聴の様子(椎名町小学校)



傍聴の様子(巣鴨小学校)

小学校児童の傍聴について

校外学習として、3月7日の
予算特別委員会に、巣鴨小学校
5年生の皆さんが傍聴に來まし
た。また、3月10日の予算特別
委員会には、椎名町小学校6年
生の皆さんが傍聴に來ました。

主な掲載内容

議案等の審議結果一覧2面

区政のここが聞きたい
～一般質問(要旨)～ ...3～6面

常任委員会Q&A/予算特別委員会
.....7～8面

電話番号変更のお知らせ
西山陽介議員
090-4596-7758
根岸光洋議員
03-3981-1428

豊島副都心開発調査特別委員会
小委員 儀武 さとる
公共施設・公共用地有効活用
対策調査特別委員会
副委員長 ふるぼう 知生

副委員長・小委員の変更
清水みちこ議員の逝去に伴
い、新たに次のとおり決定しま
した。

清水 みちこ議員逝去
区議会議員清水みちこ氏
におかれましては、2月11
日、ご逝去されました。
ここに氏の生前のご功績
をしのび、謹んで哀悼の意
を表します。

豊島区議会個人情報保護条例
の施行状況
6年度における議会が保有す
る個人情報の開示、訂正及び利
用停止の請求は、いずれもあり
ませんでした。

○：可決等に賛成　×：可決等に反対

議案等の概要と審議結果			自民党 豊島区議団 8人	公明 党 7人	立憲・ れいわ 6人	都民ファーストの会 5人	維新・無所属 4人	日本共産党 4人	無所属元気の会 1人	結果
番号	件名	概要								
報告第1号	専決処分の報告について	豊島区南大塚一丁目37番4号付近の区道において、区の職員による可燃ごみの収集作業中に、相手方の衣服等を汚損した事故について、区が相手方に損害賠償金を支払うこととした和解の専決処分を報告する。	了承							
報告第2号	専決処分の報告について	豊島区南大塚三丁目20番6号先の区道において、相手方が使用する車両を相手方の従業員が運転中、区道上に張り出した区所有の街路樹に接触し、同車両が損傷した事故について、区が相手方に損害賠償金を支払うこととした和解の専決処分を報告する。	了承							
報告第3号	専決処分の報告について	豊島区立西池袋中学校において、部活動中にボールが防球ネットを超え、相手方が所有する建物の雨どいを破損した事故について、区は、相手方に損害賠償金を支払うこととした和解の専決処分を報告する。	了承							
第1号議案	豊島区附属機関設置に関する条例（一部改正）	附属機関の定数の変更、組織改正に伴う変更及び廃止するとともに、廃止した附属機関の委員について所要の改正を行うほか、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第2号議案	豊島区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例（一部改正）	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	×	○	可決
第3号議案	豊島区手数料条例（一部改正）	建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の一部改正に伴い、省エネ適合性判定の申請に対する審査手数料を新設すること等について所要の改正を行うほか、建築基準法の一部改正に伴い、建築確認の申請に対する審査手数料を改正すること等について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4号議案	豊島区組織条例（一部改正）	組織改正に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第5号議案	豊島区長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	区長等の損害賠償責任の一部を免責することについて必要な事項を定める。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第6号議案	豊島区教育委員会の委員の定数を定める条例	豊島区教育委員会の委員の定数を定める。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第7号議案	豊島区職員定数条例（一部改正）	執行体制強化、組織改正等に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第8号議案	職員の退職手当に関する条例（一部改正）	雇用保険法の一部改正に伴い、就業手当を廃止するほか、地域延長給付を延長することについて所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第9号議案	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、子の看護等のための休暇、育児を行う職員の超過勤務の制限、仕事と介護の両立支援制度に関する周知等について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第10号議案	刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、懲役又は禁錮を拘禁刑に改めることについて所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第11号議案	豊島区住民基本台帳ネットワークシステムのセキュリティ対策に関する条例（一部改正）	住民基本台帳法の一部改正に伴い、用語の定義を改めるほか、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	×	○	可決
第12号議案	豊島区特別区税条例及び豊島区プール等に関する条例（一部改正）	刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、関係条例につき、懲役又は禁錮を拘禁刑に改めることについて所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第13号議案	豊島区後期高齢者医療に関する条例（一部改正）	後期高齢者医療保険料の普通徴収に係る納期を改める。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第14号議案	豊島区介護保険条例（一部改正）	介護保険料の普通徴収について、納期に係る規定を改めるとともに、特例に係る規定を削る。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第15号議案	豊島区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例及び豊島区指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例（一部改正）	栄養士法の一部改正を踏まえた児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、関係条例について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第16号議案	豊島区公衆浴場法施行条例（一部改正）	公衆浴場における水質基準等に関する指針の一部改正を踏まえ、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第17号議案	豊島区道路占用料等徴収条例（一部改正）	道路の占用料の額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第18号議案	豊島区立公園条例等（一部改正）	公園等の占用料等の額を改定するほか、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第19号議案	豊島区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例等（一部改正）	栄養士法及び児童手当法の一部改正を踏まえた児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、関係条例について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第20号議案	豊島区基本構想	社会経済状況や区民ニーズ等を踏まえた、地域の将来展望を示す、新たな基本構想を策定する。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第21号議案	令和6年度豊島区一般会計補正予算（第11号）	補正予算額： 23億8,657万4,000円 補正後の額：1,657億9,316万円	○	○	○	○	○	○	○	可決
第22号議案	令和6年度豊島区後期高齢者医療事業会計補正予算（第2号）	補正予算額： △1,661万4,000円 補正後の額： 76億2,064万9,000円	○	○	○	○	○	○	○	可決
第23号議案	令和6年度豊島区介護保険事業会計補正予算（第2号）	補正予算額： 5億6,367万8,000円 補正後の額： 215億2,754万円	○	○	○	○	○	○	○	可決
第24号議案	令和7年度豊島区一般会計予算	予算額：1,705億9,308万2,000円	○	○	○	○	○	×	○	可決
第25号議案	令和7年度豊島区国民健康保険事業会計予算	予算額： 308億5,224万3,000円	○	○	○	○	○	×	○	可決
第26号議案	令和7年度豊島区後期高齢者医療事業会計予算	予算額： 75億9,046万9,000円	○	○	○	○	○	×	○	可決
第27号議案	令和7年度豊島区介護保険事業会計予算	予算額： 219億 322万7,000円	○	○	○	○	○	×	○	可決
第28号議案	上池袋図書館全面改修工事請負契約について	契約方法：条件付一般競争入札 契約金額：5億7,626万8,000円 契約の相手方：株式会社歌工務店	○	○	○	○	○	○	○	可決
第29号議案	立教通り景観道路工事（第1工区）請負契約について	契約方法：条件付一般競争入札 契約金額：4億7,960万円 契約の相手方：徳力建設工業株式会社	○	○	○	○	○	○	○	可決
第30号議案	西巣鴨橋アプローチ工事請負契約について	契約方法：随意契約 契約金額：2億7,519万300円 契約の相手方：東鉄工業株式会社	○	○	○	○	○	○	○	可決
第31号議案	西巣鴨橋柵等製作工事請負契約の一部の変更について	変更理由：製作物等の現場搬入時期変更により工期を改める。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第32号議案	職員の給与に関する条例及び幼稚園教育職員の給与に関する条例（一部改正）	定年再任用短時間勤務職員等に係る住居手当について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第33号議案	豊島区教育委員会教育長の任命について	被選任者：清野 正	○	○	○	○	○	○	○	同意
第34号議案	豊島区教育委員会委員の任命について	被選任者：猪狩 和子	○	○	○	○	○	○	○	同意
第35号議案	豊島区国民健康保険高額療養費に相当する療養資金貸付条例及び豊島区国民健康保険出産費資金貸付条例を廃止する条例	豊島区国民健康保険高額療養費に相当する療養資金貸付条例及び豊島区国民健康保険出産費資金貸付条例を廃止する。	○	○	○	○	○	○	○	可決
第36号議案	豊島区国民健康保険条例（一部改正）	国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、保険料の賦課限度額及び低所得者の保険料減額を判定する所得基準を改定するとともに、特別区国民健康保険事業の調整に関する共通基準の一部改正に伴い、保険料率を改定する。	○	○	○	○	×	○	○	可決
第37号議案	千川中学校その他複合施設新築工事請負契約について	契約方法：条件付一般競争入札 契約金額：82億7,200万円 契約の相手方：株木建設株式会社 東京本店	○	○	○	○	○	○	○	可決
第38号議案	令和7年度豊島区一般会計補正予算（第1号）	補正予算額： 5,390万円 補正後の額：1,706億4,698万2,000円	○	○	○	○	○	○	○	可決
第39号議案	豊島区教育委員会委員の任命について	被選任者：松宮 徹郎	○	○	○	○	○	○	○	同意
第40号議案	豊島区監査委員の任命について	被選任者：鈴木 利治	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案第1号	豊島区議会委員会条例（一部改正）	オンラインによる方法を活用した委員会の開会に関する規定整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第2号	豊島区議会委員会条例（一部改正）	常任委員会の委員の定数を減じるとともに、議会運営委員会の委員の定数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第3号	豊島区議会委員会条例（一部改正）	豊島区組織条例の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第4号	豊島区個人情報保護条例（一部改正）	刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、懲役を拘禁刑に改めるほか、所要の改正を行う。	○	○	○	○	×	○	○	可決
議員提出議案第5号	国民健康保険料における子どもの均等割無料化を国に求める意見書	国及び国会に対し、対象の幅を広げ、子どもの均等割保険料を軽減・免除するための施策を早急に実施することを強く要望する。	×	×	○	×	○	○	○	否決
議員提出議案第6号	国民健康保険料における子どもの均等割無料化を東京都に求める意見書	東京都に対し、対象の幅を広げ、子どもの均等割保険料を軽減・免除するための施策を早急に実施することを強く要望する。	×	×	○	×	○	○	○	否決
議員提出議案第7号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	国及び政府に対し、選択的夫婦別姓制度を導入するための民法の改正を求める。	×	×	○	×	○	○	○	否決
議員提出議案第8号	選択的夫婦別姓制度の制度化に向けた議論の促進を求める意見書	国において、選択的夫婦別姓制度の早期法制化に向け、家族の一体感や戸籍制度などを守ることとの両立をはかりつつ、より積極的な議論を行うよう強く要望する。	×	○	×	○	○	×	○	否決

※議員提出議案第8号は、採決の結果可否同数だったため、地方自治法第116条の規定により議長採決となりました。

陳情の審議結果		自民党 豊島区議団	公明党	立憲・れいわ	都民ファーストの会 国民	維新・無所属	日本共産党	無所属 元気の会	結果
7陳情第7号は、第1回定例会中に提出されたもので、令和7年第2回定例会で審査する予定です。									
5陳情第11号	公共施設である庁舎内において政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続審査
5陳情第13号	自民党区議の政治資金規正法違反に関する陳情	継続に賛成と除斥	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続審査
6陳情第7号	自民党豊島区議団による政治資金規正法違反の全容解明を求める陳情	継続に賛成と除斥	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続審査
7陳情第1号	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
7陳情第2号	市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
7陳情第5号	陳情書と行政情報公開のオンライン化についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
7陳情第6号	飼い主のいない猫への餌やりの罰則についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
7陳情第7号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査



本委員会は、1月14日、目黒清掃工場を視察しました。本視察では、工場内の様々な設備を見学しながら、最新のゴミ焼却炉施設の先進的な技術や取組について調査を行いました。ごみ問題や清掃工場についての理解を深め、この先に控える豊島清掃工場の延命化工事に当たって、有用な視察となりました。

環境・清掃対策調査特別委員会視察報告



本委員会は、1月28日、静岡県牧之原市の取組について「對話による協働のまちづくり」をテーマにオンラインで視察を実施しました。地域リーダー育成プロジェクトについて、事業開始の経緯や取組内容等の説明を受け、質疑応答を行いました。今後の区政に大変参考となる有意義な視察となりました。

行財政改革調査特別委員会視察報告

区政のここが聞きたい

第1回定例会一般質問(要旨) 2月18・19日



※本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会及び予算・決算特別委員会の録画映像を、区議会ホームページで公開しています。

次世代に繋ぐ「強くて優しい豊島区」の実現へ



自民党豊島区議員
磯 一昭



●豊島区基本構想・基本計画について

問 新基本構想全体を貫く基本的な考えは。

答 構想全体を貫く、「誰もがいつでも主役」「みんながつながる」「出会いと笑顔が咲きほこる」「憧れのまち」の3つの理念を掲げている。「参画・協働・共創」を基本に、区民の声を丁寧に取り止め、区民目線でのまちづくりを公民の力を結集して進める。

●令和7年度予算案について

問 令和7年度予算編成方針及び持続可能な財政運営への展望は。

答 限りある財源の有効な再配分と中長期的視点に重きを置き、予算編成に臨んだ。時代に合った事業への再構築及びそれに伴う財源の有効な再配分を行い続けることが極めて重要である。

問 都区財政調整交付金の都区間割合の変更の経緯、児童相談所関連経費増加との関係は。

答 特別区長会による都との6年間に及ぶ粘り強い協議の結果である。今回の変更は、予定される児童相談所の設置を踏まえたものと受け止めている。

●街づくりについて

問 区内各地域で進められているまちづくりに、「事前防災まちづくりの取組」と「事前復興の発想」を取り入れてはどうか。

答 地域特性に応じた災害に強いまちづくりを進めることが、事前の復興につながるが、

問 誰もが居心地の良い屋外空間を確保するための喫煙所整備を望む。

答 引き続き民間事業者等に喫煙所整備への助成制度の活用を働きかけ、その活用動向や区民の声を踏まえ、公設の喫煙所設置を今後検討する。

●防災・減災対策について

問 今回の防災フェスで特に取り組んだ課題及び今後の在り方等、区の考えは。

答 特に小さいお子様や若い方などを含めた幅広い年齢層の方に参加いただけるよう企画した。毎年参加される方も飽きることなく楽しみながら防災意識向上を図れるための検討を継続する。

問 ドローン運営事業者との定期的な協議や会議等へ参加は。

答 今後定期的に協議の場を持ち、被災状況確認方法の具体的なシミュレーション等も実施したい。また、協定事業者の防災会議への参加を検討する。

●学校教育について

問 デジタル教育の現状及び諸問題への認識と対策は。

答 英語は100%、算数・数学は50%の学校でデジタル教科書を活用し、児童生徒の学力向上の効果を検証している。今後、タブレット入替時は、堅牢性の高い機器の導入を予定している。



ドローンによる被災状況確認

●5歳児健診実施について

問 不登校児が減少すると言われる5歳児健診を実施しては。重要な取組であると認識し

答 重要な取組であると認識し

●新年度予算について

問 小1の壁モデル事業について保護者の声は。4月から全校実施予定だが事業概要と課題は。

答 朝の子どもの預け先に困っていたので助かるとの声がある。朝の児童の見守り「おはようクラス」と夕方の児童の見送り「おかえりサポート」を2校で試行実施。当初、学校は児童のけが等の緊急時対応を心配したが、

従事する学校用務員が救急救命等の講習を受けていること等を説明し、理解と協力を得ている。

●認知症施策について

問 認知症サポーター養成講座の開催状況と認知症サポーターの養成数の推移は。また、養成数の目標値の設定と達成率は。

答 5年度は59回、千209人、6年度は1月末現在で40回開催、千988人を養成。養成数の目標は年間千200人。昨年度はほぼ100%、今年度は165%の達成率である。

●安心の街づくりについて

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

答 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

答 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

答 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

答 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

答 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した

問 区内の下水道管で耐用年数を超えるものの数と老朽化した



夕方の児童の見送り「おかえりサポート」

公明党
根岸 光洋



ており、フォローアップ体制の充実が課題である。関係機関と課題を共有し、充実した発達支援体制の確立を目指す。

問 部活動の支援、居場所づくり、学習支援の3本を一体的に進め、全ての中学生に適した放課後の充実について、現状は。

答 まず、としま地域クラブを実施している。また、西池袋中学校の「にしまるーむ」を継続するとともに、としま地域未来塾を学習院大学でも始めた。

●スポーツ推進について

問 本区独自のスポーツ推進条例の制定を求める。区の見解は。

答 制定について検討していく。

●子どもの福祉施策について

問 児童養護施設等の誘致における現状と課題は。また、今後の取組方針とスケジュールは。

答 措置児童の99%が区外設置の児童養護施設等で生活・通学し、入所児童への手厚い支援に至らないことが課題の一つ。7年度は児童養護施設の運営事業者対象のヒアリング候補地の検討等の調査を実施する。順次スケジュールも示していく。

●安心して住み続けられる豊島区の「現在・過去・未来」

●参画から協働へ、そして共創へ

問 参画、協働、共創の実現にはファシリテーションスキルを区職員が習得するべき。習得研修の実施段階、実施形態は。

答 係員2～5年目の職員等を対象に7月頃に実施予定。ロールプレイを通じて実践し、フィードバックを受けて、良かった点や改善点を整理する。

●特別支援教育について

問 合理的配慮ができる人材確保とハード面の整備は全国的な課題。その上で区がインクルー

答 都の学級編成基準に基づき特別支援学級の教員を適切に配置し、ハード面の整備に既に着



立憲・れいわ
さくま 一生



シブな教育を進める合理的理由は。



合理的な配慮のできる人材確保とハード面の充実を!!

手している。可能な限りインクルーシブな教育を進めることで、思いやりや助け合いの心が育まれ、多様性の理解に大きな役割を果たすと考えている。

問 「交流及び共同学習が機械的かつ画一的な取組とならないように」との文部科学省の通知をどのように受け止めているか。

答 教育委員会は通知の趣旨を受け止めて目指している。

問 中学校の特別支援学級だけの合同合宿再開について見解は。

答 必要な支援をした上で、今後も引き続き、通常の学級と合同で実施する。

●防災訓練について

問 かまどベンチなどの運用計画は。区内の公園に設置されているかまどベンチの鍵の所在は。

答 発災時に地域の住民が自主的な炊き出しなどを行うことを想定。かまどベンチの鍵は、設置した公園が所在する地域の町会のほか、希望があれば周辺の

町会にも渡すことにしている。

問 かまどベンチを活用した炊き出し訓練、燃料資材の現在の準備・管理状況及びボイスカウトや町会との連携は。

答 地域防災組織が行う訓練でのかまどベンチを使用した炊き出し訓練は有用。かまどベンチは地域から要望されて設置したものであり、燃料資材は、使用者の管理となる。ボイスカウト、町会との連携も有益である。

●まちづくり広場について

問 お庭クラブ運営委員会の私の庭・みんなの庭の取組をどのように評価しているか。

答 地域コミュニティの活性化に貢献している地元関係者の取組を高く評価している。

問 広場の管理における地域住民との協力関係の明文化が無い場合、協定を締結してはどうか。

答 地域主体で管理する広場は、要綱に基づく協定を締結するよう調整し、進めていく。

としまの未来



都民ファーストの会・国民
中澤 まさゆき



●令和7年度予算について

問 予算編成で区長が重視した点、予算を組んだ狙いと背景は。

答 これまで以上に区民の声を反映することを重視。あらゆる方々が心豊かで、人と地域がつながる「ウェルビーイングなまち」を目指していく。

問 ふるさと納税制度に対する基本的な方向性と、区の寄付額の現状に対する評価、増額に向けた今後の事業展開は。

答 廃止を含め抜本的に見直すべき。一方、返礼品事業の本格導入から約1年で1億円に達し

携して、生徒や保護者への説明を行っている。



不登校の児童を支援する文化を

●町会活動について

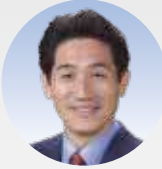
問 活動の維持が難しい町会における対応策について、見解は。

答 オンラインの取組とデジタル化による効率化が必須である。

●防災対策について

問 5年ぶりに改訂される豊島区地域防災計画の修正ポイントは。また、防災備蓄用品や避難

時代の転換期。未来を見据え、真の改革を目指す豊島区となろう！



維新・無所属
ふるぼう 知生

知生



●令和7年度豊島区予算案について

問 枠配分予算休止の理由と政策経営部査定の意味は。また、各部局長の役割と休止の影響は。

答 適正な予算配分や客観的な視点での事業の新陳代謝促進のため、予算・財政・計画の要となる政策経営部の役割は重要。各部局長の権限や役割は変わらず、これまで以上に全庁一丸となつて行財政改革に取り組む。

●としま未来文化財団について

問 区の任期付き職員が任期後に外郭団体で採用された経緯や根拠、雇用継続の妥当性は。

答 理事長を中心に事務局長等による協議と本人との面談で決定している。

所運営の拡充及び物流ルートは。

答 在宅避難の推奨や衛生用品備蓄等の感染症対策強化を新たに記載。備蓄物資や避難所運営は女性視点による見直しを進める。物流ルートが遮断された際の代替ルートも協定事業者と協議を進め、体制を整備している。

●防犯対策について

問 防犯パトロールに参加する若い方が少ない等の課題があるが、今後の対策は。

答 区内大学や専門学校の学生にパトロール参加を呼びかけ、地域防犯力の強化に努める。

問 防犯力向上のための、個人住宅への防犯カメラ等設置助成について、区の見解は。

答 昨今、特殊詐欺をはじめ様々な犯罪が発生しているため、購入助成について検討していく。

●地域住民の団体に管理を委ねる方向で役割分担を構築することが財団の経営合理化に資すると考えるが、区の考えは。

答 公的な施設運営の基本と文化芸術施設の専門的知識等も必要であり現時点では困難である。

●豊島区公共施設更新計画について

問 学校施設長寿命化の経費と使用可能期間の見込みは。また令和12年から26年の期間で長寿命化できる学校はあるか。

答 1校あたり概ね60億円程度。改修後30年以上耐用年数を延ばすことができる。現時点で長寿命化改修の想定はない。

問 早期に長寿命化を含めた各学校の改築案を示し、将来像が

描かれた学校改築・長寿命化計画案の作成が必要。区の考えは。

答 今後検討するため現時点では示せないが、部分的改修は毎年度の実施計画の中で示す。昨今の社会経済状況の変化を見ると20年以上先の未来を見据えた計画案を示すのは困難である。

問 朋有小学校と西巢鴨中学校の小中連携校及び総合体育場それぞれのグラウンド機能の確保とスペースの有効活用は。

答 学校施設の一部を共用することで省スペース化を図る。また、学校と総合体育場の各施設を集約し高層の複合施設としての整備、総合体育場グラウンド

地方自治体の役割は、福祉とくらしの向上



日本共産党
儀武 さとる



●基本構想・基本計画にもとづく、2025年度予算について

問 物価高騰に苦しむ区民の声をどのように反映したのか。重い社会保障の負担軽減策が盛り込まれていないが、解決策は。

答 定額減税給付の経費等を計上。必要際には補正予算で対応する等、区民生活を支援する。引き続き、国や都に保険料負担軽減策の拡充等を要望する。

問 区民が求めている住宅は、337億円の税金が投入される南池袋二丁目C地区市街地再開発事業による億ションではなく、区営、福祉住宅の増設である。

答 区営住宅の建て替えに合わせ、従来を上回る供給戸数を図る。

●介護事業所の支援、介護職員の処遇改善について

問 訪問介護事業所への直接支援が必要。また、国費による介護職員の賃上げを求めるべき、当

の授業等での活用を検討する。

●豊島区少年野球の韓国交流試合ツアーについて

問 一部旅費の補助をすべき。

答 政治情勢等を考慮し、現時点で旅費の一部助成は難しいが、引き続き検討したい。

日韓親善少年野球大会



地球温暖化対策は喫緊の課題

●北塚一丁目都営アパートと東部区民事務所の建替えについて

数の増加は都に要望している。

朽化対策や再構築を進めている。区においても、雨水貯留施設の整備等に取り組んでいる。

●投票所の改善について

●高齢者にとつて、駒込小学校前の坂を上り、投票するのは困難。投票所の増設や移動投票所を設ける等の検討をすべき。

●不登校対策について

●豊島区の終活支援の現状について

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●経済環境の変化による影響について

●デジタル申請の推進状況について

●「地区防災計画」の策定状況は。積極的な推進と防災士への策定協力を。

●「地区防災計画」の策定状況は。積極的な推進と防災士への策定協力を。

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！

●終活支援体制の更なる充実で、高齢者やそのご家族がより安心して暮らせる豊島区へ！



終活あんしんセンター窓口



自民党豊島区議員
松下 健一郎



公明党
辻 薫



デジタル申請の推進状況について



家具転倒防止器具の設置を



立憲・れいわ
塚田 りえ



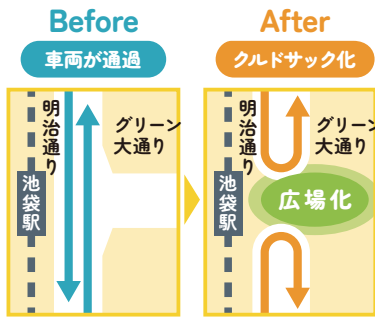
※登校支援学級「スリジエ」…区立西池袋中学校の校内に設置された登校支援学級。1学年10名程度の少人数学級で、区立学校に在籍又は区在住の不登校(不登校傾向含む)生徒が対象。登校時刻を遅らせたり、下校時刻を早めたりする等、ゆとりある生活時程を工夫することで、安心して学校生活を送ることができる。また、正規の教員が一人一人の学習状況に応じた指導を行うことで、学習の定着を図る。

多様な主体と区による新たなネットワーク形成の具体的な展開について、区の考えは。

【答】LINEを活用した双方方向のコミュニケーションの実現に向け準備を進めている。今後も事例を研究し、対応を検討する。

【問】池袋駅東口駅前広場の再編を、持続可能なまちづくりにつながる市民参画の契機と捉えるべきと考えるが、いかがか。

【答】分かりやすく情報発信するとともに、区民の意見を聴くことを大切にし、事業に取り組む。



計画では、池袋駅東口駅前に大きな広場ができる。

●「孤立・孤独」政策について

【問】生活困窮者に対する支援における今年の年末年始の体制をどのように考えているか。

時代の先端に行く 豊島区の姿



都民ファーストの会・国民
原田 たかき



●産業振興について

【問】デジタル産業への区の支援政策の方向性は。

【答】革新的なアイデアとテクノロジー等を持つ企業が本区に集い、区内経済の活性化や多様な社会課題の解決につながるよう、資金面等の支援体制を検討する。

【問】基本計画に「働く方々」への方針を定めた意図と中小企業へのリスクリング支援方法は。

【答】誰もが自分らしく生き生き

【答】マニュアルを整備し、各所と連携しつつ体制を整える。

●「ジェンダー平等」と「女性のエンパワメント」の推進について

【問】基本構想に込めた「女性のエンパワメントの推進」について、区長の考えは。また、今後の具体的な施策の展開は。

【答】全ての女性が活躍できるように応援したいとの思いを込めている。関係機関、団体等と連携し、普及啓発を積極的に進める。性暴力や性搾取に対する今後の取組方針は。また、DV・性暴力予防に関する政策と体制強化について区の考えは。

【答】情報発信や普及啓発に努めるほか、地域や関係機関等との連携を深め支援体制を強化する。

【問】犯罪被害者相談窓口設置及び犯罪被害者等の支援の基本を定めた条例づくりへの取組は。

【答】経験豊富な女性相談員を配置し、被害者に寄り添った相談体制を構築する。条例案は支援団体、当事者等の意見に基づき検討を重ねる。

【問】デジタル機器を使ったものづくり体験ができるファブスペース利用者へのサポート体制は。

【答】とりわけ子どもたちに利用してもらい、将来区を担う人材を図書館から育成できればと考えている。利用者のニーズや経験に応じた確に対応できる専門人材を配置する。

【問】多様な側面を持つ次世代の図書館の実現スケジュールと図書館ごとの特色等の展望は。

【答】8年度改修の上池袋図書館は鉄道、10年度改修の千早図書館は池袋モナルナス等、各図書館の立地背景等から独自のテーマを掲げ、特色を充実させる。貸出・閲覧だけでなく、交流・創造の場等多様な役割を持つ新たな図書館を実現する。

●住宅宿泊事業について

【問】様々な問題や課題に対応するため、条例改正を含めた区の体制の見直しを検討すべきでは。

未来を担う子ども・若者を支えるまちづくり、誰もが輝ける豊島区へ



維新・無所属
入江 あゆみ



●若手アーティスト支援の充実について



若手アーティストの支援を

【問】区内で活動する若手アーティストの活動支援を返礼品とするふるさと納税の仕組みを提案する。例えば、アーティストの

【答】7年度に条例改正も含めた運用ルールの見直し等について検討していく。

●学び舎びいすについて

【問】仮校舎として当面使用されなくなった学び舎びいすの今後の活用イメージと住民との意見交換会開催について区の見解は。

【答】不登校の子どもたちの居場所や学習支援の活動場所、総合体育場の代替施設としての活用を考えている。施設を最大限活用できるように、地域住民との意見交換の場を設け検討していく。



学び舎びいすの今後の活用について

作品や演奏を返礼品として提供することの見解を伺う。

【答】若手アーティストの作品やコンサートチケット等を返礼品に加えることは、豊島区の文化振興やイメージアップの効果があるため、ご相談があれば随時検討していく。

●学習支援について

【問】現行の支援制度を利用できていない子どもたちの状況把握、解消への取組と今後の方針は。

【答】子どもたちの実態把握には更なる取組が必要と認識。区の応援内容についてのわかりやすい周知を強化し、アンケート等、

子どもたちの直接の声からニーズを把握し、より広範囲の状況把握の方法を考える。

●障害児支援の充実について

【問】障害児用の特殊な抱っこ紐を日常生活用具給付事業の対象に加えることを提案する。

【答】介護のため必要であれば、移動・移乗支援用具として支給

誰もがその人らしく生きられるよう、権利とくらしを守る豊島区政に



日本共産党
小林 ひろみ



●教育施策について

【問】千川中学校改築の受注業者が見つからない可能性と対応は。

【答】再々入札は万全を期して実施するが、不落の場合は随意契約を模索。それでも契約に至らない場合は規模縮小等の計画変更の検討が必要と認識している。

【問】区独自のフリースクールへの補助制度の実現を。また、給食費相当の補助をすべき。

【答】利用者の実態把握を進めつつ都の施策の推移を注視。給食費相当の補助を行う考えはない。

●国民健康保険について

【問】差押えは厚労省の通知や国税庁の指示を遵守しているか。

【答】法令や国が示す基準等に基づき差押え等の滞納処分を実施。納付相談で状況を丁寧に取り、分割納付等で対応している。

【問】医療を受ける権利を守る立場から、高額医療費の負担上限額引き上げ撤回を国に求めよ。

【答】国の動向を注視する。

●公共交通政策について

【問】地域公共交通計画の策定スケジュールについて伺う。

【答】7年度から検討し、8年度を目途に策定予定である。



民泊設置の規制強化を

の可能性はある。個別相談できるようにHP等にその旨掲載する。

【問】発達障害児の特性に応じた支援用具を給付対象に追加し、インクルーシブ教育の環境整備を進めることについては。

【答】最新情報の収集に努め、ニーズや国の告示要件、他自治体動向も踏まえ、追加を検討する。

の増減や収支、補填金額の見通しは。7年度予算1億2千844万3千円の内訳は。

【答】上半期は約1万人の減、支出は約7千100万円、収入は約900万円、補填は過去最少の9千900万円の見込み。内訳は運行負担金約1億2千万円と事務経費等。

【問】イケアバスは中止すべきだが見直しの方向性は。

【答】実績及び効果検証を踏まえ2年を目途に事業内容を見直す。

●安全・安心なまちづくりについて

【問】自治体が民泊設置の規制強化を行えるよう国に求め、住民の不安等に区が対応すべき。

【答】事業の在り方を検討する中で必要に応じ求めていく。住民の通報があれば事業者には正を求める等粘り強く対応している。

常任委員会

Q

&

A

総務委員会

開会日 2月21日(金)・27日
(木)
案件 議案17件・陳情2件
・報告7件等

●豊島区基本構想

問 住みたいまちとしての本区の評価は高まっており、今後は更に住み続けられるまちとして高みを目指すことが求められると感じているが、いかがか。

答 3つの理念のうちの1つにある、出会いと笑顔が咲きほこる、憧れのまちという理念の中で、愛着を持って、誇りを持って、長く住み続けられるまちを目指している。様々な制度を組み合わせ、長く住み続けられる施策を総合的に展開していきたい。

区民厚生委員会

開会日 2月21日(金)・28日
(金)
案件 議案10件・陳情1件
・報告8件等

●豊島区後期高齢者医療に関する条例(一部改正)

●豊島区介護保険条例(一部改正)

問 保険料の普通徴収における仮算定の廃止に伴い、納期を12期から9期に改正することだが、1回当たりの納付額が増額になることについて区民にどのように周知するのか。

答 高齢者医療年金課と介護保険課の両課で連携し、個別に通知を送付するほか、広報としまやHP等により丁寧に周知していく。

都市整備委員会

開会日 2月25日(火)
案件 議案2件・報告5件
等

●豊島区道路占用料等徴収条例(一部改正)

問 1年間の道路占用の申請件数は。

答 5年度は約2千800件の申請があり、許可をしている。インフラ関係の占用が約千500件、一般の占用が約千300件である。

問 道路占用料の歳入は、道路関係の歳出に使用されるのか。

答 道路関係のシステム維持管理費、看板の実態調査費、道路の清掃事業費等の道路に関する多彩な事業に充てている。

子ども文教委員会

開会日 2月25日(火)
案件 議案1件・報告11件
等

●豊島区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例等(一部改正)

問 文言追加された管理栄養士について、栄養士との違いは。

答 管理栄養士は上位職としてより高度な知識等が必要となる。

問 「栄養士または管理栄養士」との記載へ改正する理由は。

答 栄養士法改正により、栄養士の免許を持たずに管理栄養士の国家試験を受けられるようになる。栄養士免許を取得していない、管理栄養士の資格を持つ者へ対応するため。

予算特別委員会

2月12日の本会議にて、令和7年度一般会計等4会計予算を審査するため、17名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月21日には、会派ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計について、いずれも賛成多数で原案を可決することとしました。

以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

●シティプロモーション推進事業について

問 シティプロモーションと区の広報との違いは。

答 区の広報は区政情報や暮らしの情報幅広く区民を中心に発信しており、シティプロモーションは区の多彩な特色を区内、区外に向けて強く発信している。

総務費

●平和事業について

問 7年度の平和事業の内容は。

答 戦後80年という節目の年であり、原爆の被災パネル展、中学生長崎派遣、被爆者団体による語り部事業等を予定している。

●契約について

問 総合評価方式の目的は。

答 安定的な品質確保と不良不適格企業の参入を防止するとともに、地域に貢献している区内事業者の育成と振興を図り、地域経済の活性化につなげる。

区民費

●区民ひろば構想について

問 新たな構想の概要は。

答 目標の実現に向け、運営面の見直し、事業メニューの拡大、

煙効果が高く、区民の健康を守る対策として効果的である。

都市整備費

●放置自転車対策について

問 以前と比べ、区内の放置自転車が大きく減った。特に駐輪場の整備が大きな柱だったと思うが、これまでの取組は。

答 これまで、区だけでなく国道や都道の各道路管理者、鉄道事業者等と協議の上、協働して整備を進めてきた。

文化スポーツ費

●豊島区生涯学習推進ビジョンの改定について

問 子ども・若者の学びの支援は、どのように取り組むのか。

答 千早地域文化創造館にラーニングコモンズを設置する等、安心して学べる居場所を作る。

産業観光費

●ファーマーズマーケット運営経費について

問 2千万円削減の内容は。

答 指定管理者が外部委託している設営費・運営費等を縮小することで、負担金を削減する。

子ども家庭費

●若者の居場所事業について

問 都の3C補助金が終了するが、今後の事業の活動予定は。

答 委託ではなくなるが、各団体が継続して活動を実施予定。

教育費

●不登校対策について

問 不登校対策スパーバイザーはどのようなことをするのか。

答 多様化学校等の管理職経験者の知見と経験を基に不登校を生まない学校づくりを進める。

国民健康保険事業会計

●財政の健全性について

問 現状の分析は。また、どのような認識か。

答 一般会計からの法定外繰入れを縮減、解消していかなければならない。そのためには、今後も医療費の適正化と収納率の向上の取組が一番の課題である。

後期高齢者医療事業会計

●収納対策について

問 今年度特に強化した取組は。

答 口座振替の申請について、電子申請メニューから24時間いつでも申請を可能とした。

介護保険事業会計

●選択的介護について

問 現在の進捗状況とその効果は。

答 保険外サービス提供事業者数は、4年度の63件から現在92件まで増加。利用者と事業者の双方で効果が認められている。

予算特別委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長	
◎藤澤 愛子 (自民党豊島区議員)	○辻 薫 (公 明 党)
井上 幸一 (自民党豊島区議員)	泉谷 つよし (維新・無所属)
ふるぼつ知生 (維新・無所属)	西崎 ふうか (立憲・れいわ)
宮崎 けい子 (立憲・れいわ)	ふま ミチ (公 明 党)
池田 裕一 (自民党豊島区議員)	片岡 きょうこ (都民・アーストの会・国民)
塚田 ひさこ (立憲・れいわ)	島村 高彦 (公 明 党)
磯 一昭 (自民党豊島区議員)	細川 正博 (都民・アーストの会・国民)
中澤 まさゆき (都民・アーストの会・国民)	儀武 さとる (日本共産党)
垣内 信行 (日本共産党)	

※新たな区民ひろば構想の目標…誰ひとり取り残さない地域コミュニティ拠点の形成。
※3C…東京都の子供・長寿・居場所区市町村包括補助事業。

令和7年度各会計予算 に対する各会派の

自民党豊島区議団

令和7年度一般会計予算、3
特別会計予算に賛成。

7年度予算は、集中的な事業
見直しや「査定方式」への移行
等、新たな区政が動き出す大き
な転換点となる。質疑を通して
10年間での財政構造の変遷を
確認。計画されている投資事業
を着実に実施するためには、こ
れまでの発想を転換し、新たな
考え方に基づき、財源を確保し
ていくことが重要。

款別に見ると、総務費では、
防災備蓄物資の状況を確認。救
援センターに備蓄品を取りに行
けない方へのサポートの検討を。
衛生費では、発達障害や疾病を
早く見つけ、療育につなげてい
くためにも5歳児健診を開始し、
誰一人取り残すことがないよう
な健診の実施を。環境清掃費で
は、公衆喫煙所の整備や民間事
業所における喫煙室整備支援に
取り組み、受動喫煙やポイ捨て
を防ぎ、誰もが安全・安心を実
感できるまちの実現を。文化ス
ポーツ費では、改定される生涯
学習推進ビジョンをHPやSNS
等を活用し、しっかりと周知
を。教育費では、小中連携教育
の更なる推進を。特別会計の後
期高齢者医療事業会計では、未
納者対策に引き続き取り組み、
被保険者への制度周知に注力し、
後期高齢者医療制度の安定的な
運営を。

公明党

令和7年度一般会計予算、3
特別会計予算の可決に賛成。以
下、要望の要旨を述べる。

●区民税収入の長期的な見通し
を●実際の避難現場を想定した
救援センターのトイレ環境の整
備を●要配慮者の避難の在り方
の十分な検討を●地域と連携し
た消防団への支援を●対策療法
の調査を重ね、予防に重点を置
いた認知症対策を●フレイル対
策事業の区内全域での情報提供
や、区民が活動しやすい環境づ
くりの展開を●带状疱疹ワクチ
ンをはじめとした接種事業の積
極的な推進と効果の検証を●ペ
ット同行避難の際、避難所とな
る学校との十分な情報共有を●
私道の適正管理に向け、更なる
支援強化を●ごみの不法投棄へ
の徹底した対策を●小1の壁対
策事業については子どもの状況
に応じて柔軟な対応を●従来の
指導方法を改善し、子どもたち
が将来を生き抜くために必要な
学習指導・教育の実施を●不登
校児童生徒に安心を与えられる
居場所の運営と新たな居場所の
検討を●被害者・加害者双方の
心の痛みに寄り添ういじめ防止
対策の取組みを●見守り・安否
確認が徹底された居住サポート
住宅の更なる展開と入退去時支
援の体制整備を●ケアマネージ
ャーの業務の分散化や資格更新
時の簡略化を

立憲・れいわ

令和7年度一般会計予算及
び3特別会計予算の可決に賛成。
予算審査に当たり、声をあげ
られない区民の声を拾い上げ、
区政につなげる代弁者として、
生活の基盤を支える豊島区であ
るかという視点で実施。

款別に意見を述べる。7年度
も区民による事業提案制度の実
施を。7年度も引き続き防災対
策及び帰宅困難者対策に女性の
視点を取り入れる取組を。犯罪
被害者等支援事業において、犯
罪被害者及びその家族を支援す
るに当たり、同性パートナーも
支援の対象に。産後ケア事業の
拡充について、より丁寧で分か
りやすい案内を。南池袋C地区
の市街地再開発事業に伴うコミ
ュニティや防災、エリアマネジ
メントの在り方を確認。大規模
開発によって土地の価格や家賃
が高騰している現状に対し、区
民にアフォーダブル住宅や区営
住宅の整備を。DXの推進につ
いて運用や管理体制は常に検討
を。教育部が所管となる図書館
について、多様な学びの場、居
場所の確保として不登校支援に
活用を。中学生センタージャン
プ等、中学生向けの放課後の居
場所がないエリアにおいて、放
課後支援の拡充を。区有施設の
自販機について、一部をとしま
子ども若者応援プロジェクト寄
附型自販機への切り替え検討を。

都民ファーストの会・国民

令和7年度一般会計予算及
び3特別会計予算の可決に賛成。
「誰もが住みたくなる8つのま
ちづくり」の実現に向け、区政
が大きな転換期を迎えるなかで、
未来に資する意欲的な予算編成
がなされたと認識している。

款別に提案、要望を述べる。
行政のDX推進体制強化に向け、
専門人材の登用や基幹システム
の標準化に取り組むとともに、
継続的な改善を。防犯カメラ設
置に協力する町会や商店街に引
き続き必要な補助を。誰でも食
堂への引き続きの助成と情報
が届きづらい高齢者への事業周知
を。民泊は、規制強化を視野に
入れた条例改正を含め、住民の
安全安心に資する課題解決を。
繁華街での不法投棄について、
外国人への周知徹底等、対策の
強化を。路面下空洞調査等によ
り、高リスクエリアへの対応を。
都市交流では、文化事業に加え、
これまで以上に経済交流を深め
ることを期待。としま子ども会
議は、今後も子供たちの意見を
聞く場が設けられるよう積極的
な取組を。ICT機器の整備等、
当面の改築予定がない学校の教
育環境整備を。3校で実施した
不登校支援員配置の成果は、7
年度からの全校展開で活用を。
国民健康保険を持続可能な制度
とするために、医療費適正化と
収納率向上への取組を。

維新・無所属

令和7年度一般会計予算、3
特別会計予算に賛成。

民主主義の根本である選挙
の事務作業がよりスムーズかつ
正確に行われることを希望。区
民提案の防災を楽しく学ぶ体験
型イベントでは子供たちが楽し
く学べる企画を期待。全ての相
談窓口業務でDX化の推進を
図り、行かなくて済む区役所の
目標達成に向けた尽力を。介護
人材不足はサービス低下・介護
を受けられない人の増加・介護
離職に繋がる喫緊の課題として
早急の対策を。国及び都の新し
い計画を注視し、実情に合った
計画策定で更なる無電柱化のス
ピードアップを。多世代近居・
同居支援事業は広報等を活用し
た周知を。区営住宅の老朽化対
策は、民間の空き住戸を利用し、
低予算で多くの方が定住できる
よう要望。日韓親善少年野球大
会での渡航費を一部でも補助す
ることを強く要望。フアーマー
ズマーケットは開催日数を絞り、
適切な時期・店舗数で盛り上げ
る運営を。としま未来文化財団
への懷疑心払拭のため、相当の
覚悟で臨むことを強く要望。
全ての部局で、全体のコスト
意識を共有し、時代に合った区
民サービスを追求し、要となる
政策経営部と切磋琢磨し、限ら
れた財源の中で最高の区民サー
ビスが展開できるよう尽力を。

日本共産党

25年度一般会計予算に反対。
第1に物価高騰により一層深

刻となった区民生活を直視し、
区民需要に応える予算になつて
いない。生活保護利用者の実情
や物価高騰に対する認識が欠落
しており、他区で実施している
法外援護の拡充を求める。低所
得者が立ち退きにあっても安心
して住み続けられる良質で低廉
な公営住宅を求める。防災対策
の柱となる耐震補強のための予
算が少なすぎる。高齢者補聴器
購入費助成を更に拡充すべき。
重度の障がい者も入所できるグ
ループホームを区が責任を持つ
て早急に建設すべき。気候危機
打開に本気で取り組むべき。子
どもスキップの常勤職員は、所
長を除き2人体制にすべき。就
学援助認定基準の引き上げを強
く求める。教員の長時間労働の
解決のために部活動の負担軽減
を図るべき。
第2に大型開発・来街者優先
のまちづくりを進め、市街地再
開発事業への巨額の税金の投入
や、公共交通とは言えないイケ
バスなど、住民追い出しと不要
不急の無駄な事業を進めている。
三特別会計について、高すぎ
る国民健康保険、自己負担が増
え、実質的な年金の引き下げと
なる後期高齢者医療保険、需要
に見合った十分なサービスが受
けられない介護保険に反対。